2026年11月12日

各　　位

会 社 名　大伸化学株式会社
代表者名　代表取締役社長 堀越　進
(コード:4629 東証スタンダード)
問合せ先　総務部長
兼経営企画室長 松本　貴光
(TEL 03-3432-5872)

第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月12日開催の取締役会において、2026年８月７日に公表いたしました2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2027年３月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想と実績値の差異（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 20,690	百万円 1,400	百万円 1,440	百万円 890	円 銭 194.53
今回実績（B）	22,150	1,835	1,889	1,239	270.96
増減額（B－A）	1,460	435	449	349	－
増減率（%）	7.1	31.1	31.2	39.3	－
（ご参考）前期第２四半期実績（2026年３月期第２四半期）	16,952	630	670	451	98.68

２．2027年３月期通期連結業績予想の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 38,470	百万円 1,960	百万円 2,030	百万円 1,280	円 銭 279.77
今回修正予想（B）	39,930	2,410	2,490	1,590	347.53
増減額（B－A）	1,460	450	460	310	－
増減率（%）	3.8	23.0	22.7	24.2	－
（ご参考）前期通期実績（2026年３月期）	34,606	1,170	1,236	889	194.39

３．修正の理由

当中間連結会計期間における当社グループの業績は、中東情勢の緊迫化に伴う原油・ナフサ価格の高騰や円安の影響を受けましたが、有機溶剤専業メーカーとして新規ユーザーの開拓を行うとともに、原材料の需給が逼迫するなかでも確実な調達を行い製品の安定供給の維持に努めてまいりました。

その結果、売上高につきましては、出荷数量が下回ったものの、販売単価の上昇が寄与したことにより想定を上回りました。利益面におきましても、新規需要の開拓に加えて販売単価の上昇が増益要因となりました。足元の堅調な推移及び当中間連結会計期間の実績を踏まえ、売上高・各段階利益ともに前回発表予想を上回る見通しとなったため、通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

以　上